

第24期（2009年3月期）
第1四半期決算補足説明資料

2008年7月29日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

- ◆ 2009年3月期第1四半期決算の概況
- ◆ 新中期経営計画の取り組み状況
- ◆ 2009年3月期第2四半期及び通期の業績予想
- ◆ 参考資料(2009年3月期第1四半期の個別業績情報)

略式記号について

08.3	2008年3月期
09.3/1Q	2009年3月期第1四半期
09.3E	2009年3月期(予想)



第24期（2009年3月期）
第1四半期決算の概況

[連結] 第1四半期業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3/1Q		09.3/1Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前年比	計画	計画比
売上高	5,650	100.0%	5,982	100.0%	105.9%	5,824	102.7%
売上総利益	2,235	39.6%	2,659	44.5%	119.0%	2,362	112.6%
営業利益	677	12.0%	1,154	19.3%	170.5%	789	146.3%
経常利益	679	12.0%	1,152	19.3%	169.6%	810	142.3%
四半期純利益	404	7.2%	657	11.0%	162.5%	445	147.5%

- ◆ 当社グループは、当第1四半期からスタートしました新中期計画である「ものづくり支援におけるディストリビュータビジネスの更なる成長とソリューションビジネスへの変革」に向けた事業活動を推進することにより、顧客満足度向上と販路拡大に努めてまいりました。
- ◆ 当第1四半期の業績は、円高、原材料高騰等の影響により一部で顧客の予算執行の留保・期ズレが見られたものの、概ね堅調に推移し、売上高は計画を達成するとともに、円高の影響もあり利益面では大幅に計画を上回ることができました。

[連結] サービス原価

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 1Q	09.3 1Q	増減	前年比	売上比	内容
労 務 費	355	345	△9	97.3%	5.8%	増員+8名（サイバネット+10名、KGT△1名、プラメディア△1名）
外 注 制 作 費	21	45	24	210.9%	0.8%	自社開発ソフトウェア外注費+24
通 信 費	5	8	2	146.5%	0.1%	
旅 費 交 通 費	21	27	5	124.8%	0.5%	
備 品 消 耗 品 費	3	5	2	169.0%	0.1%	
地 代 家 賃	43	61	17	140.6%	1.0%	人事異動による増加 （家賃合計は△63：前年本社移転時の重複家賃分）
電 算 機 等 保 守 料	6	2	△4	36.3%	0.0%	
減 価 償 却 費	56	5	△51	8.9%	0.1%	自社開発ソフトウェア△28、IT系ソフトウェア△23
業 務 委 託 費	10	14	3	129.0%	0.2%	
支 払 手 数 料	9	3	△5	44.0%	0.1%	
そ の 他 の 経 費	6	10	3	158.7%	0.2%	
合 計	541	529	△11	97.9%	8.9%	

[連結] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 1Q	09.3 1Q	増減	前年比	売上比	内容
人件費	647	709	61	109.6%	11.9%	増員+11名（サイバネット+11名）
通信費	45	39	△6	86.3%	0.6%	
旅費交通費	62	70	7	112.7%	1.2%	
備品消耗品費	146	46	△99	32.0%	0.8%	前年本社移転に伴う減少△110
募集採用費	26	18	△7	71.2%	0.3%	
教育研修費	10	12	2	121.2%	0.2%	
地代家賃	213	131	△81	61.8%	2.2%	人事異動による減少と前年本社移転に伴う重複家賃分の減少
電算機等保守料	10	29	19	289.2%	0.5%	社内ネットワークインフラ保守+15
減価償却費	33	49	16	148.8%	0.8%	新規取得固定資産分+13
のれん償却	28	17	△10	61.6%	0.3%	京浜アートワーク12、KGT5 （プラメディア△10）
広告宣伝費	130	142	12	109.5%	2.4%	
業務委託費	66	93	27	141.2%	1.6%	派遣社員費用
支払手数料	74	45	△29	61.3%	0.8%	前年本社移転関連△22、内部統制コンサル△6
その他の経費	63	97	33	153.6%	1.6%	大学等との研究開発費19
合計	1,558	1,504	△53	96.6%	25.3%	

為替変動及び原価率差異について（個別）

◆ 当期の為替(当期レート 104.60円/USD)

- 前年実績計上レート差異 $\Delta 13.61$ 円/USD (118.21円/USD \Rightarrow 104.60円/USD)
- 予算レートとの差異 $\Delta 5.40$ 円/USD (110.00円/USD \Rightarrow 104.60円/USD)
- 調達レート 107.57円/USD (予算レート差異 $\Delta 2.43$ 円/USD)

◆ 売上総利益の増減要因

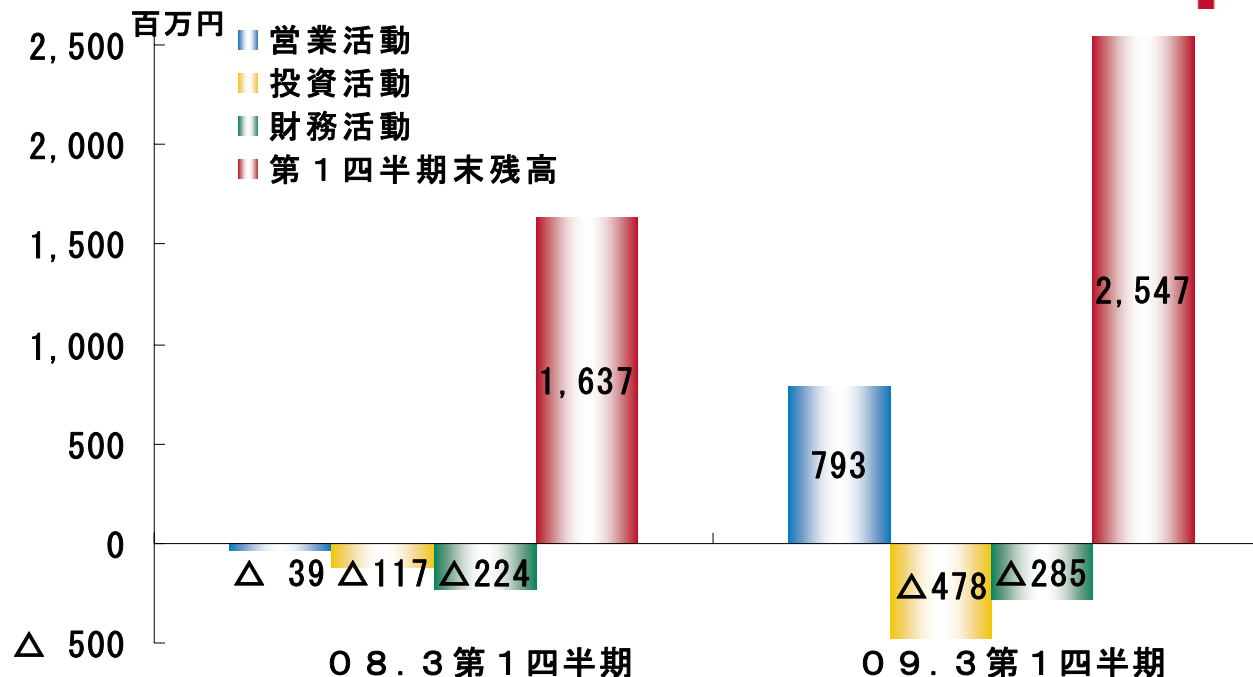
- 為替変動によるもの + 236百万円
- 原価率増減によるもの Δ 3百万円
- 売上高増加によるもの + 183百万円
- サービス原価減少によるもの + 29百万円 (社員数10名増加)
- 合計 + 446百万円

◆ 当期の為替差損益(期末レート 106.42円/USD)

- 外貨預金評価損益 Δ 10百万円
- 買掛金評価損益 Δ 79百万円
- 決済時損益 Δ 78百万円
- 為替予約評価損益 + 131百万円
- 合計 Δ 36百万円

[連結] キャッシュ・フロー

CYBERNET



営業活動	
税金等調整前四半期純利益	+ 1,152
減価償却費	+ 69
のれん償却額	+ 17
受取利息・配当金	△ 23
売上債権の増減額	+ 220
たな卸資産の増減額	△ 101
仕入債務の増減額	+ 31
未払費用の増減額	+ 47
賞与引当金の増減額	△ 150
役員賞与引当金の増減額	△ 46
役員退職慰労金引当金の増減額	△ 45
利息・配当金の受取額	+ 24
法人税等の支払額	△ 487

投資活動	
有形固定資産取得による支出	△ 41
無形固定資産取得による支出	△ 83
有価証券の取得・償還による支出・収入	+ 198
投資有価証券取得・払戻による支出・収入	△ 471
出資金の払込による支出(台湾JV子会社)	△ 83

財務活動	
配当金の支払額	△ 324
ストックオプションの権利行使による収入	+ 38

[連結] ソリューション別損益の概況

CYBERNET

08.3/1Q

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社 実績	連結合計	
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	売上比
売上高	5,080	89.9%	100.0%	570	10.1%	100.0%	△0	5,650	100.0%
営業費用	3,712	—	73.1%	532	—	93.2%	728	4,972	88.0%
営業利益	1,368	—	26.9%	38	—	6.8%	△729	677	12.0%

09.3/1Q

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社 実績	連結合計	
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	売上比
売上高	5,492	91.8%	100.0%	491	8.2%	100.0%	△0	5,982	100.0%
営業費用	3,857	—	70.2%	485	—	98.9%	485	4,828	80.7%
営業利益	1,635	—	29.8%	5	—	1.1%	△485	1,154	19.3%

CAEソリューション(売上高対前年同期比 8.1%増加)

- (1) 制御系分野は、自動車、電機業界向けを中心に販売が好調
- (2) 機械系分野は、大型案件受注により販売が堅調に推移
- (3) 高機能デジタルカメラ向けの光学設計ソフトウェアが堅調
- (4) エレクトロニクス系分野は低調であったが、新分野の有カソフトウェアの販売代理店権を取得
- (5) 受託解析サービス収入は、当期の売上には結びつかなかったものの自動車産業を中心に引き合いが増加
- (6) 医用画像等可視化ソフトウェアも堅調に推移

ITソリューション(売上高対前年同期比 13.9%減少)

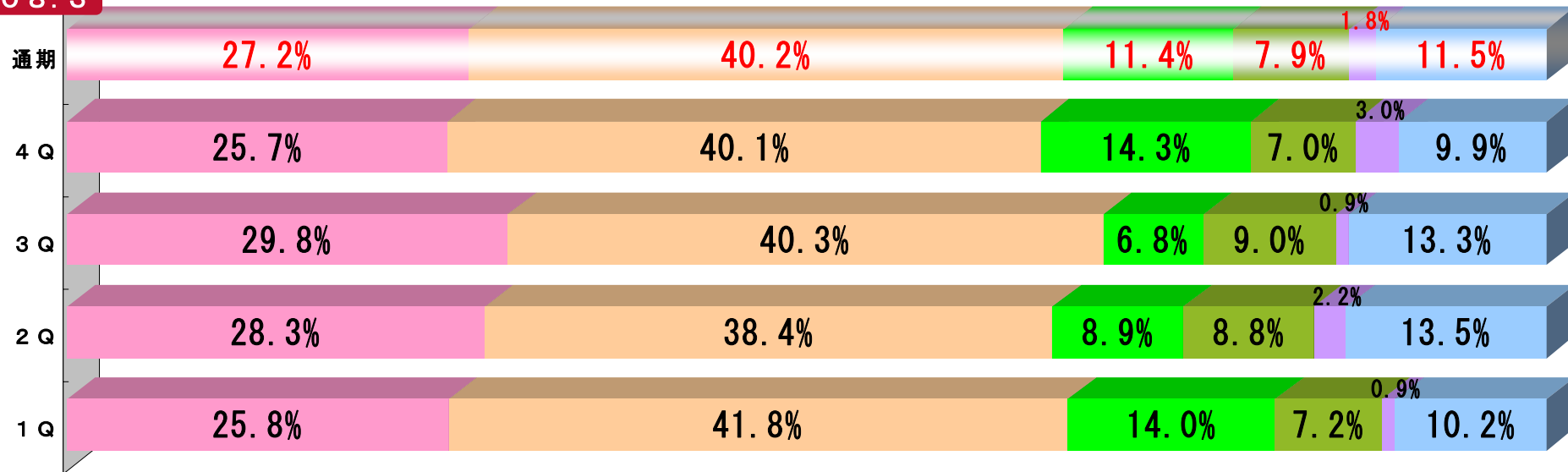
- (1) 売上業務パフォーマンス改善ソフトウェアおよびその簡易機能版マニュアル作成ツールの需要が拡大
- (2) SaaSによるセキュリティサービスは、大型受注があり順調に推移
- (3) 端末エミュレータおよびハードディスク暗号化ソフトウェアの販売が堅調に推移
- (4) セキュリティ関連のOEM供給やASPサービスが堅調に推移
- (5) 前年比減の要因は、内部統制リスク管理システムの低調であるが、バージョンアップに注力

[連結] 応用分野別売上高シェア

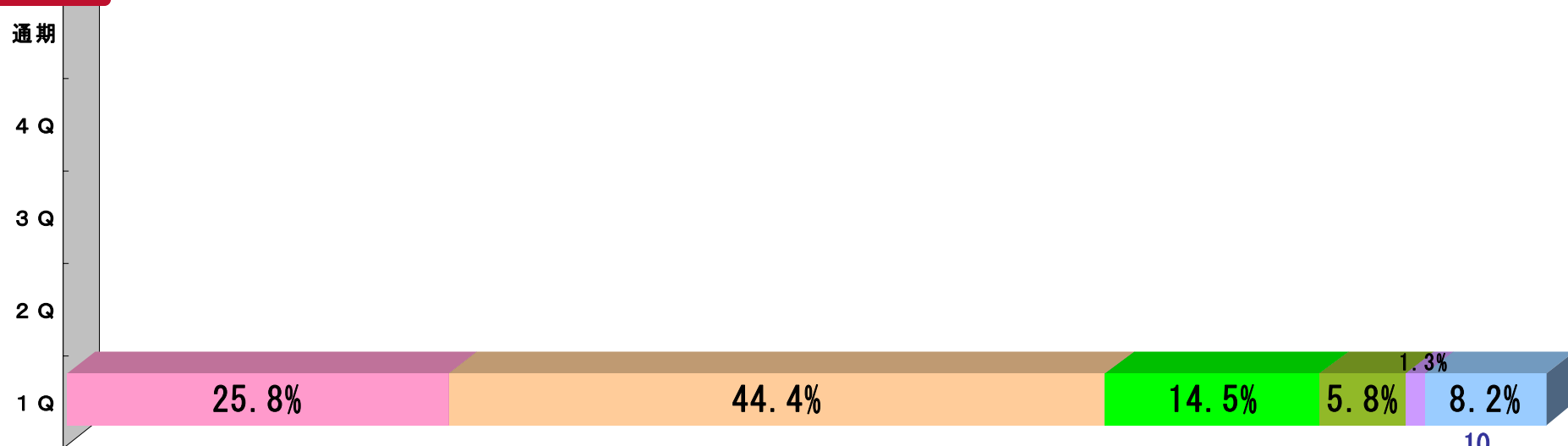
CYBERNET

■ 機械系 ■ 数値・制御・通信系 ■ 光学・照明系 ■ 回路設計系 ■ 新規CAE ■ ITソリューション

08.3



09.3E

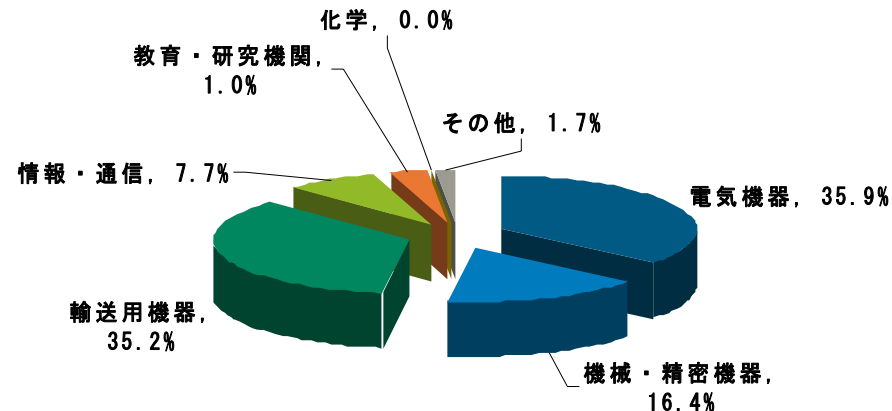
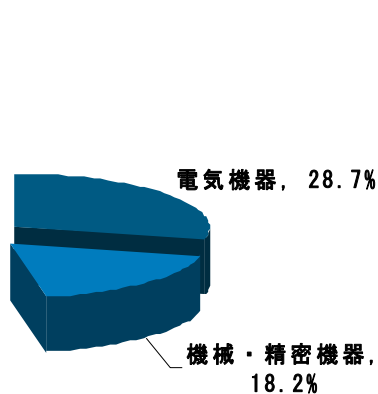
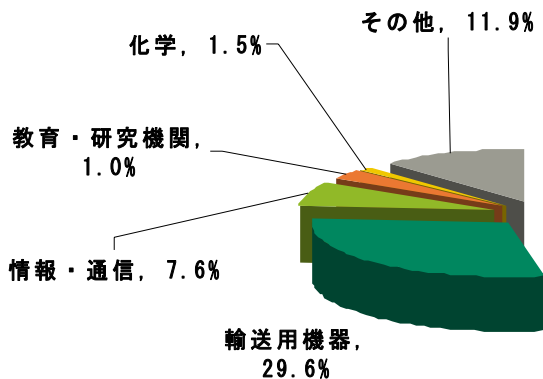


[連結] 業種別売上高シェア（上位50社）

CYBERNET

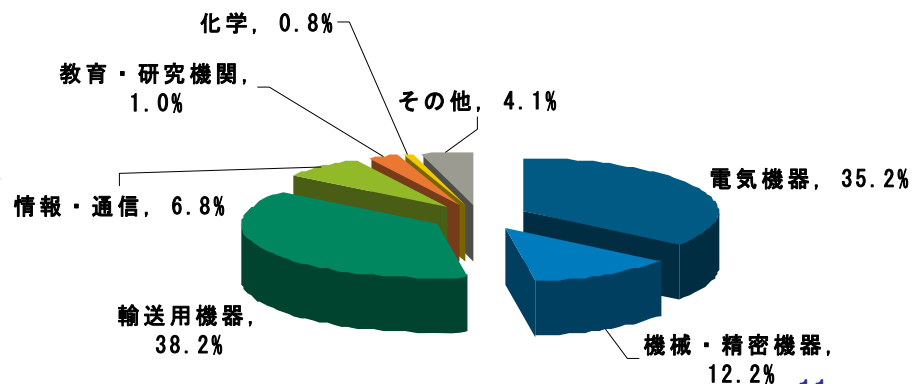
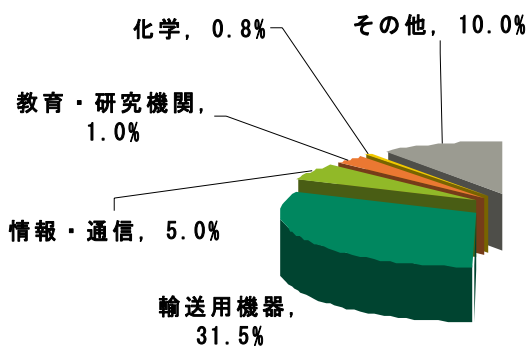
07.3

08.3/1Q



09.3/1Q

08.3

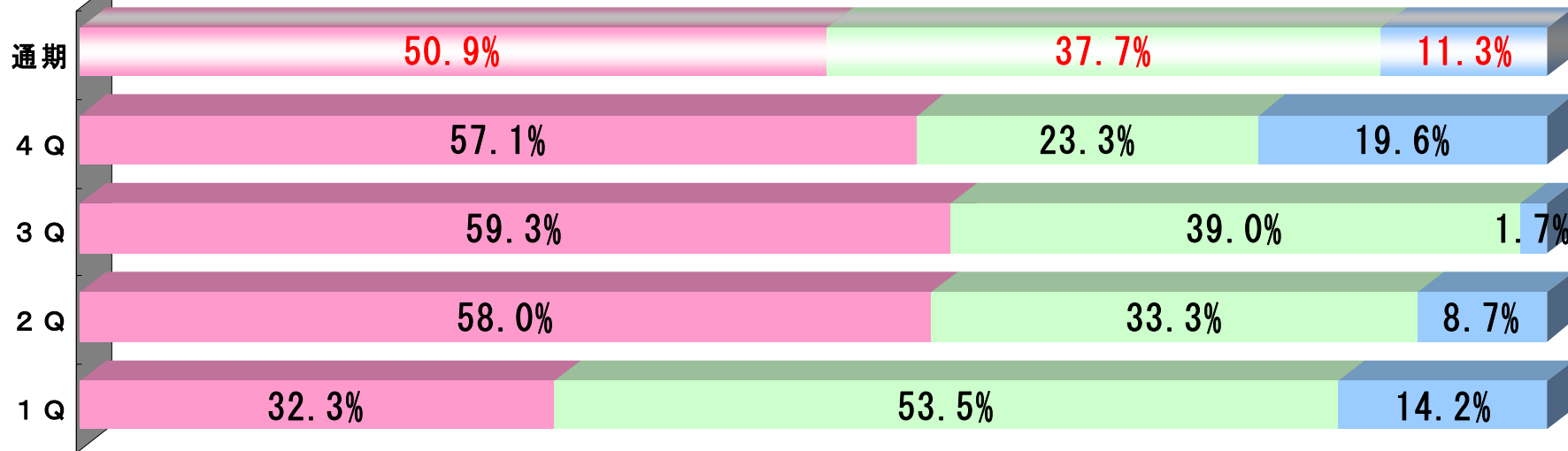


[連結] ライセンス契約別売上高シェア

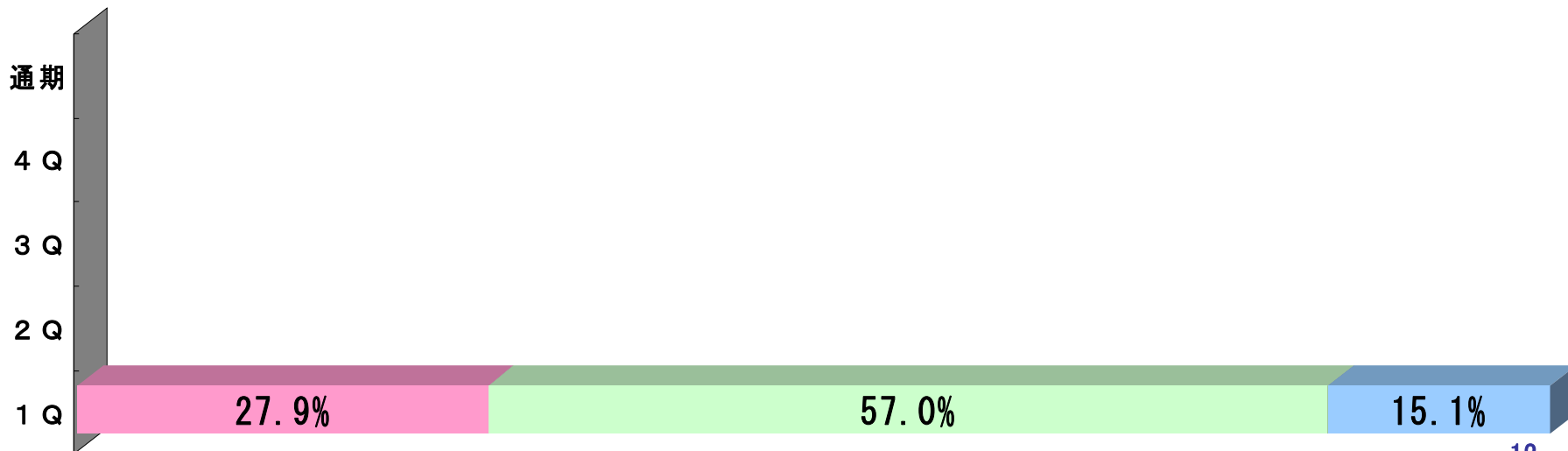
CYBERNET

■ 一括ライセンス契約 ■ 保守／更新契約 ■ レンタル契約

08.3



09.3E



[連結] ライセンス契約別売上高シェア(2)

CYBERNET

■ 新規 ■ 更新

08.3

通期

53.1%

46.9%

4 Q

62.5%

37.5%

3 Q

59.7%

40.3%

2 Q

59.2%

40.8%

1 Q

35.0%

65.0%

09.3 E

通期

4 Q

3 Q

2 Q

1 Q

30.2%

69.8%

連結各社の決算業績（2009年3月期第1四半期）

CYBERNET

単位：百万円

	売上高	前年比	営業利益	前年比	経常利益	前年比	当期純利益	前年比
サイバネット	5,550	107.5%	1,218	177.3%	1,206	176.7%	715	175.1%
計画比		102.8%		141.5%		137.7%		139.6%
ケイ・ジー・ティー	369	84.8%	△ 65	—	△ 57	—	△ 58	—
計画比		95.0%		—		—		—
プラメディア	66	95.3%	△ 5	—	△ 5	—	△ 5	—
計画比		93.3%		—		—		—

※プラメディアは12月期決算

(株)ケイ・ジー・ティー

- ①可視化分野は、医用画像ソフトウェアの販売を中心に好調に推移しました。
- ②新規開発の仮想気管支鏡ソフトウェアを6月に発表
- ③セキュリティ関連のOEM供給およびASPサービスが堅調に推移しました。
- ④内部統制リスク管理システムは低調でしたが、既存顧客のニーズを反映させるため大幅なバージョンアップに取組み、当第2四半期以降の販売展開に備えました。

(株)プラメディア

- ①自動車関連を中心としたプラスチック解析の需要拡大に備え、自社開発ソフトウェアの大幅な機能アップを目的とし、3ヵ年計画で開発に注力しています。

新中期経営計画の取り組み状況

*Phoenix*21
(フェニックス21)

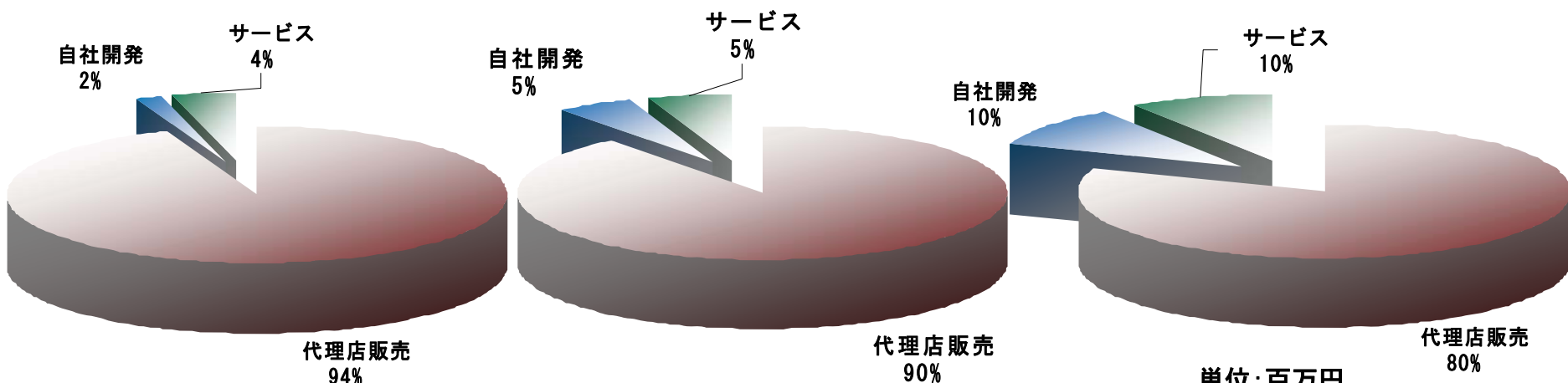
つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

自社開発、サービスの売上高比率を20%まで高める

09.3/1Q

09.3E

11.3E



単位:百万円

	09.3/1Q	09.3E	11.3E
売上高	5,982	23,000	21,000
代理店販売	5,630	20,597	16,935
自社開発	109	1,154	2,055
サービス	242	1,249	2,010

2009年3月期第2四半期及び通期の業績予想

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

2009年3月期の連結業績予想

CYBERNET

[第2四半期]

(単位：百万円)

	08.3/2Q	09.3/2QE	売上比	前年比
売上高	10,232	10,970	100.0%	107.2%
売上総利益	3,944	4,420	40.3%	112.1%
営業利益	1,061	1,400	12.8%	131.9%
経常利益	1,189	1,460	13.3%	122.7%
当期純利益	646	826	7.5%	127.7%

[通 期]

(単位：百万円)

	08.3	09.3E	売上比	前年比
売上高	20,942	23,000	100.0%	109.8%
売上総利益	8,473	9,290	40.4%	109.6%
営業利益	2,926	3,160	13.7%	108.0%
経常利益	3,085	3,270	14.2%	106.0%
当期純利益	1,810	1,970	8.6%	108.8%

業績予想について

- (1) 2009年3月期の業績予想における原価算入為替レートは110.0円/ドルです。
- (2) 2009年3月期の為替ヘッジ状況：平均約105円/ドル、想定送金額の73%相当

2009年3月期の配当金予想

CYBERNET

単位：円

	08.3	09.3E		
	年間 (実績)	第2四半期末 (予想)	期末 (予想)	年間 (予想)
1株当たり配当額	1,800	900	1,000	1,900
1株当たり当期純利益	5,723.45	2,610.53	—	6,226.09
配当性向	31.4%	34.5%	—	30.5%

※2009年3月期の配当金予想は、当社基本方針に基づき、年間で前年比で100円増額した1株当たり1,900円を予想しております。

なお、当期配当金は2008年4月30日の発表予想を変更しておりません。

- ◆ 商 号 思渤科技股份有限公司
(英語名称 : Cybernet Systems Taiwan Co., Ltd.)
- ◆ 所在地 台湾 新竹市公道五路二段178號
- ◆ 設 立 日 平成20年7月16日
- ◆ 主な事業の内容
 - ① C A E ソフトウェアの販売
 - ② C A E ソフトウェアに係る技術サービスの提供
- ◆ 決 算 期 12月
- ◆ 従業員数 10数名
- ◆ 資 本 金 40,000,000NT\$ (約1.4億円)
- ◆ 株主構成 当社 57%、鈦思科技 43%



参考資料(2009年3月期第1四半期の個別業績情報)

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

- ◆ 名 称 : サイバネットシステム株式会社 (東証第一部 4312)
CYBERNET SYSTEMS CO., LTD.
- ◆ 本 社 : 東京都千代田区神田練塀町3
- ◆ 支 社 : 西日本支社 (大阪)、中部支社 (名古屋)
- ◆ 設 立 : 1985年4月17日
- ◆ 資 本 金 : 995百万円
- ◆ 社 員 数 : 2008年6月30日現在
連結 459名
個別 370名
- ◆ 事業内容 : CAEソリューション及びITソリューションの提供、
各種コンサルティングの提供
- ◆ 子 会 社 : 連結 (株)ケイ・ジー・ティー
(株)プラメディア
非連結 西希安工程模擬軟件 (上海) 有限公司 (略称 : CCA)
莎益博設計系統商貿 (上海) 有限公司 (略称 : CCS)
※2008年7月16日付で台湾に合併子会社設立
思渤科技股份有限公司 (略称 : CST)

CAEとは

Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験すること。

[個別] 第1四半期 損益の概要

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3/1Q		09.3/1Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前年比	計画	計画比
売上高	5,161	100.0%	5,550	100.0%	107.5%	5,399	102.8%
売上総利益	2,051	39.8%	2,498	45.0%	121.8%	2,216	112.7%
営業利益	686	13.3%	1,218	22.0%	177.3%	861	141.5%
経常利益	682	13.2%	1,206	21.7%	176.7%	876	137.7%
当第1四半期純利益	408	7.9%	715	12.9%	175.1%	512	139.6%

[個別] サービス原価

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 1Q	09.3 1Q	増減	前年比	売上比
労務費	262	254	△7	97.0%	4.6%
外注制作費	6	7	0	110.6%	0.1%
通信費	4	4	△0	97.3%	0.1%
旅費交通費	15	22	6	143.4%	0.4%
備品消耗品費	1	3	1	189.9%	0.1%
地代家賃	33	51	18	156.2%	0.9%
電算機等保守料	6	1	△4	22.4%	0.0%
減価償却費	28	4	△24	14.6%	0.1%
業務委託費	15	13	△1	87.9%	0.3%
支払手数料	7	5	△1	72.5%	0.1%
その他の経費	8	7	△0	90.7%	0.1%
合計	390	375	△14	96.4%	6.8%

[個別] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 1Q	09.3 1Q	増減	前年比	売上比
人件費	545	594	48	108.90%	10.70%
通信費	41	35	△6	85.00%	0.60%
旅費交通費	54	62	8	114.80%	1.10%
備品消耗品費	142	41	△101	29.10%	0.80%
募集採用費	22	18	△3	84.10%	0.30%
教育研修費	8	12	3	138.30%	0.20%
地代家賃	202	120	△82	59.30%	2.20%
電算機等保守料	9	27	18	298.80%	0.50%
減価償却費	32	48	15	149.60%	0.90%
のれん償却	11	11	—	100.00%	0.20%
広告宣伝費	116	128	12	110.70%	2.30%
業務委託費	59	81	22	138.40%	1.50%
支払手数料	72	42	△29	58.60%	0.80%
その他の経費	46	55	9	119.60%	1.00%
合計	1,364	1,279	△84	93.80%	23.10%

2009年3月期の個別業績予想

CYBERNET

[第2四半期]

(単位：百万円)

	08.3/2Q	09.3/2QE	売上比	前年比
売上高	9,151	9,870	100.0%	107.9%
売上総利益	3,574	4,050	41.0%	113.3%
営業利益	1,102	1,460	14.8%	132.4%
経常利益	1,217	1,510	15.3%	124.0%
当期純利益	542	881	8.9%	162.3%

[通 期]

(単位：百万円)

	08.3	09.3E	売上比	前年比
売上高	18,652	20,200	100.0%	108.3%
売上総利益	7,647	8,280	41.0%	108.3%
営業利益	2,890	3,000	14.9%	103.8%
経常利益	3,025	3,100	15.4%	102.5%
当期純利益	1,619	1,810	9.0%	111.7%

業績予想について

- (1) 2009年3月期の業績予想における原価算入為替レートは110.0円/ドルです。
- (2) 2009年3月期の為替ヘッジ状況：平均約105円/ドル、想定送金額の73%相当

■ 広報・IR室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3
電 話	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
Eメール	irquery@cybernet.co.jp
ホームページ	http://www.cybernet.co.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。
投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願い致します。

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET